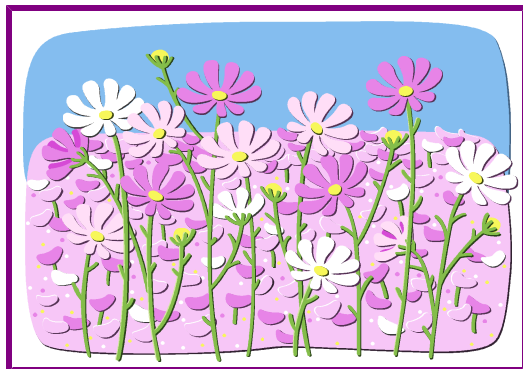


めぐみイエス・キリスト教会

2018年9月9日(日)第二主日礼拝
週報「通算第422号」



2018年標題聖句

使徒の働き27章22節～26節

《「しかし、今、お勧めします。元気を出しなさい。あなたがたのうち、命を失う者はひとりもありません。失われるのは船だけです。昨夜、私の主で、私の仕えている神の御使いが、私の前に立って、こう言いました。『恐れてはいけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。そして、神はあなたと同船している人々をみな、あなたにお与えになったのです。』

ですから、皆さん。元気を出しなさい。すべて私に告げられたとおりになると、私は神によって信じています。私たちは必ず、どこかの島に打ち上げられます。』》

第一礼拝	毎週日曜日	午前10時～11時
第二礼拝	毎週日曜日	午後6時～6時45分
聖書研究・祈祷会	毎週水曜日	午後6時15分～7時15分

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◇◆◇2018年9月9日(第一主日礼拝)
第一礼拝 午前10時～11時

司会 鈴木竜実牧師 奏楽 佐野みゆきさん

◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】

【賛美Ⅰ】 新聖歌258「墨よりも黒き心なれど」p. 402

【交読文】 No.13 詩篇第34篇 p. 888

【賛美Ⅱ】 新聖歌332「主は真のぶどうの木」 p. 528

【使徒信条】

【主の祈り】

【先週説教】

【賛美Ⅲ】 オリジナルNo.2 「あなたと共にいつまでも」

【聖書朗読】 ヨハネの福音書15章17節～19節(新約p. 194)

【祈 禱】

【説 教】 《世からあなたがたを選び出し》

【聖 餐 式】

【賛美Ⅳ】 新聖歌166「威光・尊厳・栄誉」 p. 236

【平和祈り】

【頌 栄】 新聖歌63 「父・御子・御霊の」 p. 85

【祝祷後奏】

※本日の聖書箇所(ヨハネの福音書15章17節～19節)

15:17 「あなたがたが互いに愛し合うこと、これが、私のあなたがたに与える戒めです。

15:18 もし世があなたがたを憎むなら、世はあなたがたよりも私を先に憎んだことを知っておきなさい。

15:19 もしあなたがたがこの世のものであったなら、世は自分のものを愛したでしょう。しかし、あなたがたは世のものではなく、かえって私が世からあなたがたを選び出したのです。それで世はあなたがたを憎むのです。」

●ポイント1 主イエス様の再三における「新しい戒め」の提示

※ヨハネの福音書13章34節～35節「ユダが出て行った後」(新約p.190)

13:34 「あなたがたに新しい戒めを与えましょう。あなたがたは互いに愛し合いなさい。私があるあなたがたを愛したように、そのように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。

13:35 もしあなたがたの互いの間に愛があるなら、それによって、あなたがたが私の弟子であることを、すべての人が認めるのです。」

※ヨハネの福音書15章12節 「ぶどうの木のたとえの後に」(新約p.193)

15:12 「私があるあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うこと、これが私の戒めです。」

●ポイント2 「世はあなたがたよりも私を先に憎んだこと」とは？

※ヨハネの福音書5章16節～18節「ユダヤ人たちの思いは」(新約p.166)

5:16 このためユダヤ人たちは、イエスを迫害した。イエスが安息日にこのようなことをしておられたからである。

5:17 イエスは彼らに答えられた。「私の父は今に至るまで働いておられます。ですから私も働いているのです。」

5:18 このためユダヤ人たちは、ますますイエスを殺そうとするようになった。イエスが安息日を破っておられただけでなく、ご自身を神と等しくして、神を自分の父と呼んでおられたからである。

●ポイント3 「私が世からあなたがたを選び出し」たとは？

※エペソ人の手紙2章1節～8節「ただ恵みによって」(新約p.342上段)

※エペソ人の手紙6章12節～18節「私たちの戦いとは」(新約p.348下段)

◎先週のメッセージの概要【私があなたがたを選んだ】

《イエス様は、ここでとても素晴らしい言葉を与えて下さいました。そしてそのみ言葉は、十一使徒だけでなく、主を信じる者すべてに与えられています。

「あなたがたが私を選んだのではありません。私があなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。それは、あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るためであり、また、あなたがたが私の名によって父に求めるものは何でも、父があなたがたにお与えになるためです。」

実際に、主イエス様が十二使徒を選ばれた時には、彼らはその場面に居合わせたのです。ルカは、イエス様が山に登り、神様に祈りながら夜を明かされた事を書き記しています。これは徹夜で父なる神様と話し合われた事を意味しています。そしてご自身のお望みになる者たちを呼び寄せられました。

主は選ばれるお方です。私たちの神様は、すべての人の心を知っておられます。そしてすべての人を愛しておられます。もし愛しておられなかったら、ご自身を裏切ることになるイスカリオテ・ユダを選びはしなかったでしょう。

イザヤは、このように預言しています。『私のしもべ、イスラエルよ。私が選んだヤコブ、私の友よ。私は、あなたを地の果てから連れ出し、地のはるかな所からあなたを呼び出して言った。「あなたは、私のしもべ。私はあなたを選んで、捨てなかった。恐れるな。私はあなたと共にいる。たじろぐな。私があなたの神だから。私はあなたを強め、あなたを助け、私の義の右の手で、あなたを守る。』と。これこそが、神様が選ばれた者への約束なのです。

主イエス様は言われました。「また、あなたがたが私の名によって父に求めるものは何でも、父があなたがたにお与えになる為です。」と。

これは取り成しの祈りの事を教えています。主の弟ヤコブはこう勧めます。『あなたがたは、互いに罪を言い表わし、互いのために祈りなさい。いやされるためです。義人の祈りは働くと、大きな力があります。』と。

私たちは、『祝福』を与えるべく存在です。そしてそれが使命なのです。》

◎お知らせ

- 1.本日は、第一礼拝のみです。第二礼拝はありません。
- 2.次回の礼拝は、9月16日(日)第一礼拝(午前10時)・第二礼拝(午後6時)に行ないます。そして聖書研究・祈祷会は、9月12日(水)午後6時15分です。
- 3.鈴木牧師夫妻は、9月9日(日)～11日(火)金沢へ旅行に行つて来ます。

